

医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院 広報誌「むさし」

MUSASHI

新
年
の
ご
挨拶

Vol 07

2022年 新春号

ご自由にお持ち帰りください

医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院
広報誌「むさし」

MUSASHI

Vol.7・2022年 新春号

外来予約専用ダイヤル

外来受診の予約・変更等は
こちらにお電話ください

☎ 096-339-1155

ご予約は定期受診の方が対象です。初診の患者様はご予約が出来ません（予約制の診療科は除く）。尚、当日のご予約も出来ませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。

医療法人 田中会
武蔵ヶ丘病院

<http://musashigaoka.tanakakai.com/>

〒861-8003 熊本市北区楠7丁目15-1

TEL 096-339-1161 (代表) FAX 096-339-4717

武蔵ヶ丘病院

検索



目次 CONTENTS

P.3 新年のご挨拶

- 医療法人田中会 田中 慎一郎 副理事長
- 武蔵ヶ丘病院 水流添周 院長
- 武蔵ヶ丘病院 木田 富美子 看護部長

P.5 BOOK 今日の一冊

事務部 診療情報管理士 高瀬 由希

MUSIC 超個人的ベストアルバム

リハビリテーション部 理学療法士 森 裕起

COLUMN 職員でつなぐ、連載コラム

『外、ソト、わたし』

熊本市高齢者支援センターささえりあ武蔵塚
生活支援コーディネーター 一安 明子

P.6 TOPICS

- SINKA GYM “2周年アニバーサリーキャンペーン” 開催

本誌に掲載されている職員の写真は感染対策を徹底したうえ、撮影時のみマスクを外して撮影したものです。

● 今号の表紙



武蔵ヶ丘病院 副理事長
田中 慎一郎 医師



武蔵ヶ丘病院で働く。

職員募集

- 事前見学 OK
- 週休 2日制
- 年間休日 109日

当院では一緒に働いてくれる職員を募集しております。皆様のご応募をお待ちしております。

介護スタッフ

看護師

リハビリテーションスタッフ

調理員

- 介護福祉士 ● 介護士など ● 病棟 ● 訪問看護 ● 理学療法士 ● 作業療法士 ● 言語聴覚士 ● 調理員

各部門の募集要項はホームページの採用情報をご確認ください。
※各部門、定員に達しましたら受付を終了させていただく場合がございますので、お早めにご応募ください。

求人に関するお問い合わせ

〒861-8003 熊本市北区楠7丁目15-1 武蔵ヶ丘病院 運営企画室

担当：江口

TEL 096-339-1161 (代表)

E-MAIL: info@tanakakai.com



採用情報ページ

医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院
広報誌「むさし」

MUSASHI

Vol.7・2022年 新春号

地域の皆様に当院をもっと知っていただきたい、好きになっていただきたいという想いから「MUSASHI」は誕生しました。年4回に分け、当院の紹介を中心に医療のことや地域のことなどを発信いたしますので、どうぞお楽しみください。
発行年月 2022年1月 / 発行 武蔵ヶ丘病院 / 院長 水流添周

新年あけましておめでどうぐげんじまします



武蔵ヶ丘病院 副理事長

田中 慎一郎

あけましておめでどうぐげんじまします。謹んで新年のお慶びを申し上げます。コロナ禍で迎える2度目の新年となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

昨年は新型コロナウイルス感染症の急拡大を受けて、当院でも感染対策の徹底や医療提供体制の整備に職員一丸となって尽力した1年でした。しかしながら、患者様やご家族様、関係機関の皆様には、感染対策強化の為の面会制限等により、ご不便・ご迷惑をお掛けしましたことを心よりお詫び申し上げます。昨今では新たな変異株「オミクロン株」も世界各地で確認されており、国内においても続々と感染者が確認されております。現在では、県内の感染状況は落ち着いておりますが、第6波到来に備え、引き続き行政や医療機関と連携し、更なる感染対策の強化に努めて参ります。

一昨年から引き続きコロナ色の1年ではございましたが、そのような中でも「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催は、日本のみならず世界中に多くの感動を与えてくれ

ました。各国のアスリートたちが全力で勝負に挑む姿に、胸を熱くした方も多かったのではないのでしょうか。私もテレビを通して大会を観戦し、改めてスポーツが人々に与える大きなパワーを実感すると同時に、1人のスポーツドクターとして「スポーツの力」が生まれる場所をウイルスの脅威から守りたいと強く思いました。その為にも当院が得たこれまでの経験と新型コロナウイルスに関する最新の知見を存分に活かし、地域医療に最善を尽くしたいと思っております。

最後に、当院が目指すのは「大きな楠」のような「地域に根ざした病院」です。医療・介護サービスの提供をはじめ、雇用や医療教育、そしてコミュニティ創造の場として発展、成長し続けるよう今後も努力して参ります。本年も武蔵ヶ丘病院をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



武蔵ヶ丘病院 院長

水流 添 周

度重なる新型コロナウイルス感染症の流行を乗り越え、2022年を迎えました。ウイルスとの戦いも3年目に入ります。

当院では引き続き、発熱症状などがある方の専用外来での診察や、他の医療機関で入院治療が一段落した方のリハビリ入院、また予防のためのワクチン接種などで可能な限りお役に立ちたいと考えております。

また現在、通常の外来診療・入院診療に加えて、在宅医療、特に訪問診療に力を入れようとしています。

近隣の方々で、お住まいのご自宅や施設などから自家用車等で定期的な通院が難しくなっている場合に、月に1回から2回医師と看護師で診察に伺う方法です。訪問看護や訪問介護などの在宅サービスと組み合わせることで、ご本人やご家族様の負担を減らしながら、住み慣れた場所での落ち着いた生活をお助けできれば幸いです。

本年も近隣の医療施設、介護施設や行政にご協力いただきながら、地域にお住まいの皆様にご貢献して参ります。何かございましたら、お気軽にご相談ください。2022年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。



武蔵ヶ丘病院 看護部長

木田 富美子

新年を迎え、気持ちも新たにお過ごしのことを思います。

2020年1月、コロナウイルスの世界的パンデミックが引き起こされ、今年で約2年が経過しようとしています。私たち医療従事者は、変異するウイルスの脅威と戦いながら患者様の安全・安楽を守るために、感染対策を行いながら看護を実践しています。

看護部理念である「すべての人にやさしさ」と思いやりを「は患者様だけでなく患者様のご家族・地域の方々・病院職員・実習生なども対象に考えています。お互いに信頼し、「やさしさ」と思いやり」を持つて良好な人間関係を築き、支援していきたいと考えています。

地域に根付く病院として、入院から在宅まで中心的役割を果たせる様、看護部一同努力をいたします。本年が皆様にとって良い1年となりますよう願っております。



いつでも運動 いつまでも健康
100年生きぬくカラダづくり
**MEDICAL FITNESS
SINKA GYM**

Special thanks
おかげ様で2周年/
2nd Anniversary Campaign

医療法人田中会が運営するメディカルフィットネス「SINKA GYM」のオープン2周年を祝して新規ご入会キャンペーンを実施します。

キャンペーン実施期間

2022.1.4 tue → 2022.2.28 mon

特典
1

通常 **2,000円**
体験コース 無料

随時開催!
参加者募集!

体験コースは予約制です。
お電話またはホームページ
からご予約をお願いします。
当日予約も可能です。

コース内容



メディカルチェック



カウンセリング



milonサーキット体験



運動・ケアのアドバイス

無料メディカルチェック

- ◆ 体組成(筋肉量・脂肪量等)
- ◆ 骨密度 ◆ 血管年齢
- ◆ 自律神経バランス(ストレスチェック)
- ◆ 肺機能

特典
2

1月分
月会費 無料

一般会員12,000円/月、シニア会員(65歳以上)10,000円/月の月会費から特典分の金額を差し引き致します。

特典
3

2月分
月会費 半額

SINKA 096-328-3200
GYM MEDICAL FITNESS
シンカジム



〒860-0803
熊本市中央区新市街7-17 くまもと令和クリニック4F
営業時間/火~金11:00~21:30、土曜・祝日9:00~18:30(日曜・月曜定休)

さらに 本誌をご持参し、

ご入会された方

ご紹介された方

どちらか
お1つを **プレゼント!**



この曲、
最高なんです。
**超個人的
ベストアルバム**

リハビリテーション部
理学療法士
森 裕起が
オススメするCDはコレ!



花と雨

SEEDA

1999年からソロラッパーとして活動するSEEDAが2006年にリリースした通算4作目のアルバム。中でもおすすめは、亡き実姉に捧げられたという「花と雨」です。ちなみにSCARSというグループにも所属しているのでもちろん是非聞いてください。



今日の一冊

事務部
診療情報管理士
高瀬 由希が
オススメする本はコレ!



にげてさがして

ヨシタケシンスケ

3分あれば読める、小さな絵本です。ユニークで可愛い絵と優しい言葉が心に染みます。少し疲れたなと感じた時や、前向きな気持ちになりたい時に特におすすめです。年齢問わず楽しめます。



外、ソト、わたし

職員でつなぐ、連載コラム

ホント好きね…。近頃、半ば呆れ顔の家族に言われた通り、私はソト遊びが心底好きだ。幼少期に家族と出かけたドライブ、キャンプに始まり、中学時代のバイブルは『完全図解、初めてのアウトドア』。ハンモックの作り方から獲物の捕り方まで載っていて「初めて」にははなかなかなアツクな1冊で、今でも大事にしながらか時々読み返す。

当時、雑誌で紹介されるギアは憧れでしかなかった。20代で山歩きを始めて、念願のシングルバーナーとチタンのカップを手に入れると「大人になった」と爽やかな気分だった。

子どもが生まれてから体力の低下は否めず、すっかり山から足が遠のいてしまった。それでもジツとしていられない性格で、子どもが1歳半になった頃キャンプに連れて行った。見様見真似でペグを打つ姿を見て、これならいけるとわが家の恒例行事になった。

今回の担当は



熊本市高齢者支援センター
ささえりあ武蔵家
生活支援コーディネーター
一安 明子



あの頃欲しかったギアを手に入れ、車にぎっしり積み込み、不便を楽しみに出かける。どこに行こうか、何を食べよう? 準備の段階から心を躍らせる。そんな楽しみもこの2年で随分変化した。こんな事態で出かけられないなら家で楽しもうと、昨春、庭先に趣味を満喫するスペースを作った。お気に入りのギアを並べ、アウトドアアチエアに座り、コーヒーを淹れる。もちろんそこには、あのバイブルも飾ってある。